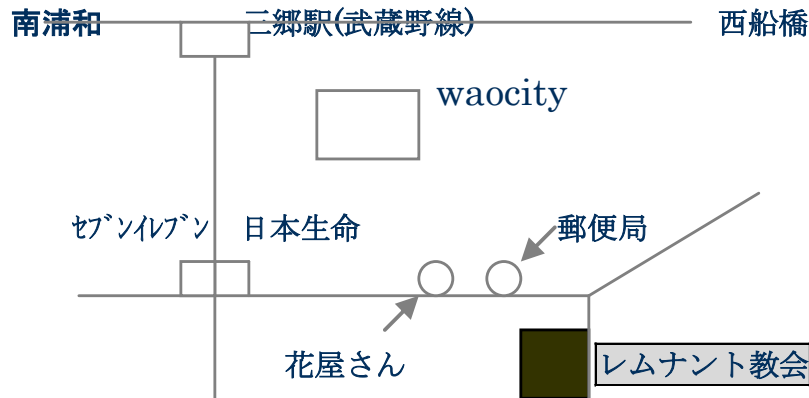


## 集会案内

[ 聖日礼拝 ]	[ 日曜学校 ]	1 次 合 宿 12/04-08 (p) (12/02まで)
1部 礼拝 10:30	子どもの礼拝 14:00	Team 合 宿 12/25-29 (p) (12/16まで)
2部 礼拝 12:30	中高礼拝 12:00	70 人 合 宿 01/22-24 (d) (01/16まで)
3部 礼拝 14:30	大青礼拝 12:00	専 門 合 宿 12/19-23 (d) (12/13まで)
[埼玉伝道学校] (火) 10:00-11:30		伝 道 合 宿 12/19-23 (d) (12/16まで)
[レムナント核心] (土) 14:00 (RUTC)		産 業 合 宿
[早天祈祷会] (毎日) 06:00		中 高 合 宿

## 交通及び地図



車：東京外環三郷西 IC / 首都高 6 号線三郷 IC 東出口を出て

信号「花和田」を左に曲がって駅方向にまっすぐ

## 祈りの課題

1. 世界1千万、日本120万(47都道府県に伝道弟子と地教会)、三郷1400の働き人、1千大学にMH、RUTCが起こされるように。
2. 柳先生、張先生、他の先生方に霊力、知力、体力、経済力、人材が与えられるように。
3. 祈りの手帳、地域礼拝、キャンプが持続し成功するように。
4. 各家庭や産業に経済の祝福が与えられ、重職者、OMCの答えがあるように。

2011年12月4日

第 53号

# レムナント教会

## REMNANT CHURCH

レムナント東久留米教会 (080-3271-5003)    レムナント倉敷教会 (090-8435-0590)    レムナント福井教会 (090-8260-0553)    レムナント片柳教会 (048-685-6677)



担任牧師：張寅相 In-Sang Chang

〒341-0024 埼玉県三郷市三郷 1-26-10 ベテルみさと 1階

Tel. 048-954-0944(教会,FAX) Cell. 090-3505-5713(張師)

048-960-0536(牧師宅)

<http://www.jremnant.net> ,E-mail:darakjapan@msn.com

# 聖日 礼拝

司会、説教 : 張 寅 相 師

契約の祈りを黙想しましょう!

前	奏	.....	奏	楽	者
招	詞	..... 詩編1 : 2-3 .....	司	会	者
賛	美	..... (讚) 25 .....	会	衆	
告	白	..... 信 仰 告 白 .....	会	衆	
交	読	..... No. 52 .....	会	衆	
賛	美	..... (讚) 109, 112 .....	会	衆	
祈	禱	.....	佐々木洋朗長老		
聖	書	..... I部:ルカ6:1-11 .....	司	会	者
		..... II部:출16:26-30 .....			
		..... 聖 歌 隊 .....			
説	教	..... I部:安息の主イエス .....	張	寅	相 牧師
		..... II部:하나님의 인도로 진행하라 .....			
賛	美	..... (讚) 468, 434 .....	会	衆	
献	金	..... 小島美智子/김길수 .....	当	番	
*	賛	..... (讚) 268 .....	会	衆	
*	祝	..... 禱 .....	張	寅	相 師
報	告	.....	司	会	者
後	奏	.....	奏	楽	者

\*はお立ち願います。

代表祈禱:小林秀明長老

献金:大竹昌枝、김희진

▶来週の当番

## 契約の祈り

父なる神様。私はイエス・キリストを信じ、受け入れて、今も、後も、永遠までも神様の子どもです。

キリストは私のすべての罪を十字架につけられ、私を呪いの人生から完全に解放してくださいました。キリストは私をだまして苦しめていた悪魔のしわざを完全に打ち壊し、勝利されました。キリストは聖霊を通して私の中に来られ、神に会う道となられました。キリストは私の人生のすべての問題をすでに解決されました。今は私が生きているのではなく、キリストが私の中に生きておられます。これから私は、祈ると聖霊を通して答えられる神の子どもです。私の人生は聖霊に導かれる神の子どもであることを信じます。私をイエスの証人にして地域と国、世界の福音化に用いられることを信じ感謝します。

父なる神様、私を力ある主の御手に委ねますのでキリストの御名によって聖霊に満たしてください。イエスの証人にしてください。天の御使いを動かして伝道の門と閉じられているすべての門を開いてくださり、五つの力を与えてください。

この完璧な救いの祝福を知らないように妨げる、自我や現実、環境と、人にだまされて、血肉の戦いをしないで霊的な戦いをするようにしてください。今、イエス・キリストの名によって命じる。現実を通して不信仰や思い煩い、疑いを与える闇の勢力は縛られるように。今、イエス・キリストの名によって命じる。私の家庭と現場に働く暗闇の勢力と呪いと不信仰の力は縛り上げられて退けられるように。

これからは、礼拝に勝利して、講壇のメッセージに恵まれるようにしてください。牧師と兄姉に五つの力を増し加えてください。答えられたことを信じ、すべてを感謝してイエスの名によってお祈りします。アーメン。

## 언약기도

하나님 아버지, 나는 예수그리스도를 믿고 영접함으로 지금, 그리고 영원히 하 나님의 자녀입니다. 그리스도는 나의 모 든 죄를 십자가에 못 박으심으로 저주의 인생에서 완전히 해방시키셨습니다. 그리스도는 나를 속이며 괴롭히던 마귀의 모 든 일을 완전히 멸하시고 승리하셨습니다. 그리스도는 성령으로 내 안에 와 계 심으로 하나님 만나는 길이 되었습니다. 그리스도는 내 인생의 모든 문제를 이미 해결하셨습니다.

이제는 내가 산 것이 아니고 내 안에 그리스도께서 사십니다. 이제부터 나는 그리스도 이름으로 기도하면 내 능력과 수준에 관계없이 성령으로 응답하고 역사하는 하나님의 자녀입니다. 이제부터 성령이 책임지고 인도 하시는 하나님의 자녀임을 믿습니다. 성령으로 나를 예수의 증인되게 하셔서 지역과 민족, 세계복음화에 쓰임 받을 언약의 백성으로 부르심을 믿고 감사합니다.

하나님 아버지, 나를 능하신 주의 손에 맡기오니 그리스도 이름으로 성령의 충만함을 주시옵소서. 지금 나에게는 예수 그리스도의 권세가 와 있습니다. 이 완전한 구원의 축복을 모르도록 방해하는 자아와 현실, 환경과 사람에게 속아 혈과 육의 싸움을 하지 않게 하시고, 그리스도 이름으로 영적 싸움에 승리 하게 하옵소서. 지금 예수 그리스도의 권세 있는 이름으로 명하노니 현실을 통해서 불신앙과 영려 의심으로 속이는 흑암의 권세는 결 박을 받을지어다. 지금 예수 그리스도의 권세 있는 이름으로 명하노니, 내 가정과 현장에 역사하는 흑암과 저주의 권세, 불신앙의 세력은 결박을 받고 떠나갈지어다.

이제는 예배에 승리하게 하시고, 강단의 말씀으로 은혜받게 하옵소서. 세계복음화 를 위해 교회와 교회에 속한 형제, 자매들 에게 산 증거 주시고 주의 사자 목사님에 게 5력의 새 힘을 더하여 주시옵소서. 응답하신 줄 믿고 모든 것을 감사하며 예수 그리스도 이름으로 기도합니다.아-멘

## 地域礼拝メッセージ

### 七つの時代を開く主役 (48)

「間違った福祉運動と正しい福祉運動」  
(ヨハネ 9:3)

#### 1. マタイ 9:35-38

イエス様は、弱い人々を哀れんでおられました。彼らを治す働きをされました。目的を成し遂げるためではありません。神様の息子であることを自慢するためではありません。牧会の成功のためになされたことではありません。福祉を別の目的を持ってすると、間違った福祉になります。彼らを哀れむ心を持って、しなければなりません。

- (1) マタイ 8:1-17
- (2) マタイ 9:35-38
- (3) マタイ 11:28

#### 2. ヨハネ 9:3

(1) 苦しんでいる人々の中に、神様の計画があります (ローマ 8:28)  
(2) 病んでいる者の中にも、不治病患者の中にも、神様のなさろうとする計画があります (ヨハネ 9:3)  
(3) 一生をおいて、彼らを完成させてください (ピリピ 1:6) —このような中心で、福祉事業をしなければなりません

#### 3. マタイ 8:1-17

(1) イエス様が関心を持っておられるところに、私たちも関心を持つべきです (マタイ 9:35-38)  
(2) イエス様が行かれたところに、私たちも行くべきです (マタイ 8:1-17)  
(3) イエス様がおっしゃったことを、私たちも伝えるべきです (ヨハネ 9:3)

## 지역예배메세지

### 일곱시대를 여는 주역(48)

「틀린 복지운동과 올바른 복지운동」  
(요9:3)

#### 1. 마9:35-38

예수님은 약한 자들을 불쌍히 여기셨습니다. 그들을 고치는 일을 하셨습니다. 목적을 이루기 위해 한 것이 아닙니다. 하나님의 아들임을 자랑키 위해 하신 것이 아닙니다. 목회 성공을 위해 하신 것이 아닙니다. 복지를 다른 목적을 두고 한다면 틀린 복지가 될 것입니다. 그들을 불쌍히 여기는 마음으로 해야 합니다.

- (1) 마8:1-17
- (2) 마9:35-38
- (3) 마11:28

#### 2. 요9:3

(1) 어려움 당하는 사람들 속에 하나님의 계획이 있습니다. (롬8:28)  
(2) 병든 자 속에도, 불치병자 속에도 하나님이 하시고자 하는 계획이 있습니다. (요9:3)  
(3) 평생을 두고 그들을 이루어 나가십니다. (빌1:6)  
— 이런 중심으로 복지사업을 해야 합니다.

#### 3. 마8:1-17

(1) 예수님이 관심 가지신 곳에 우리의 관심을 두어야 합니다. (마9:35-38)  
(2) 예수님께서 가신 곳에 우리도 가야 합니다. (마8:1-17)  
(3) 예수님께서 하신 말씀을 우리도 전달해야 합니다. (요9:3)

## お知らせ

1. 今日初めて来られた方を心より歓迎します。ご一緒に神様の祝福に預かりましょう。
2. 海外及び地方にいるレムナントのために祈ってください。(功治-フリフィン/さやか、愛隣、-韓国/聖汗-中国/美幸-北海道/大川内晋-大阪/直生、侑生、愛、望/倉敷)
3. 各地教会のために祈りましょう(倉敷、福井、東久留米、片柳)。
4. 十分の一、宣教、建築、RUTC献金に心を込めて祈り、ONENESSになりましょう。
5. レムナント、大学を生かす7千長老の契約を握り祈りましょう。
6. 地域礼拝のないところに地域礼拝が出来るように祈りましょう。特に重職者中心に
7. 伝道学校に積極的に参加しましょう(火:10時) 今週(12/6)はお休みです。
8. ハッピー通信や週報、CDなどの資料を積極的に伝道に活用しましょう。
9. 入院している方(鄭鐘礼勸士)を覚えて祈りましょう。
10. レムナントやM.Hのために祈りましょう。
11. 伝道者の生活を実践しましょう。
12. RT核心を盛り上げていきましょう。(土曜の午後2時)
13. 信仰告白と祈りをカードにしました。常に携帯し活用しましょう。
14. 青少年修連会(12/26(月)-28(水)沼津イエス教会)があります。申し込みは12月中旬までです。
15. 青年修連会は2012年1月8(日)-9(月)沼津イエス教会で行います。(申込は12月18日まで)
16. レムナント大会ポスター公募を延長します(12/5まで)。
16. 12/24(土)共立病院からクリスマス賛美を頼まれました。参加者を募集しますので、残って今日から練習しましょう(牧師夫人)。
17. 今年のクリスマス礼拝は12/23(金)11時です。最高の賛美の時にしましょう。

## 先週の献金

1. 十分の一 : 小林秀明、田中玲子、浅香年子、劉アラム、権ハンナ、栗田李恵、栗田渡、栗田彰仁、山崎聖子、無名1
2. 感謝献金 :
3. 宣教献金 : (足利銀行岩槻408-2716765田中玲子) 栗田渡、山崎聖子
4. 特別献金 : 地域礼拝、多楽房(自民党)、韓国RUTC(大竹昌枝)、収穫感謝-多数
5. OMC 献金 : (三菱東京UFJ 千葉中央支店 5011536 張替泰子) 小林秀明
6. RUTC献金 : (埼玉りそな三郷4490700張寅相) 栗田渡
7. 建築献金 : (武蔵野-東大宮 032-1080321小嶋美智子) 栗田渡

◎祝福あれば、OMCメンバーに!(会費:1万/月)一張替泰子まで

主の名により歓迎いたします:

<p style="text-align: center;"><b>聖日メッセージ</b></p>	<p style="text-align: center;"><b>주일메시지</b></p>
<p style="text-align: center;">安息日の主であるイエス様 ルカ6:1-11</p>	<p style="text-align: center;">안식일의 주인되신 예수 눅6:1-11</p>
<p>互いに引っ張り合い、自ら崩れる理由はお金がないからじゃなく真の安息がないからである。</p>	<p>서로 물고 스스로 무너지는 이유는 돈이 없어서가 아니라 참안식이 없어서이다.</p>
<p>1. 安息日を守って安息のないユダヤ人 1) 仕事してはいけない 2) 数多くの決まり 3) 自分なりに頑張ったつもりが 4) 安息日に対する誤解</p> <p>2. イエスの中にものみある真の安息 1) イエス様はキリスト 2) 律法と呪いから解放される 3) 永遠に共におられる 4) すべてが働いて益となる</p> <p>3. 聖なる仕事をする安息日 1) 安祖を豊かに味わい 2) 安祖区のない魂と現場を見て 3) 神様の御胸であるいのちの運動を</p>	<p>1. 안식일을 지키며 안식없는 유대인 1) 일하지 마라 2) 수 많은 규율 3) 잘한다고 하는데 4) 안식일에 대한 오해</p> <p>2. 예수안에만 참 안식이 1) 예수는 그리스도 2) 율법의 저주에서 해방 3) 영원히 함께하심 4) 모든 것이 선을 이룸</p> <p>3. 거룩한 일을 하는 안식일 1) 안식을 풍요롭게 누리고 2) 안식없는 영혼과 현장 3) 하나님의 가슴인 생명운동</p>
<p>結論: 真の安息を味わう祈りの時をもちましよう。 誤解する人を助けましよう 現場でいのちの運動を行いましよう。</p>	<p>결론: 안식을 누리는 기도시간 가집시다 오해하는 자들을 도읍시다 생명운동을 기도합시다</p>

<p style="text-align: center;"><b>産業宣教メッセージ</b></p>	<p style="text-align: center;"><b>산업선교메시지</b></p>
<p style="text-align: center;">OMC時代の伝道者の生活(46) 「Remnantの土台」 (ピリピ3:1-9)</p>	<p style="text-align: center;">OMC시대의전도자의삶(46) 「렘넌트의 발판」 (빌3:1-9)</p>
<p>序論—神様は、今も答えられておられます 1. 問題の中に陥っている重職者 (ローマ 16:19) 2. 葛藤の中で迷う Remnant (Ⅱテモテ 2:1-2) 3. 力を失った教役者 (Ⅱテモテ 2:7)</p>	<p>서론—하나님은 지금도 응답하고 계십니다. 1. 문제 속에 잠겨 있는 중직자(롬16:19) 2. 갈등 속에 방황하는 렘넌트(딤후2:1-2) 3. 힘을 잃은 교역자(딤후2:7)</p>
<p>本論—最高の働きは、Remnantの土台を作ることです 1. 正しい世の知識を備えるようにしなければなりません (1) 創 45:1-5 (2) 出 2:1-10 (3) 詩 78:70-72 (4) ピリピ 3:1-9</p>	<p>본론 - 최고의 사역은 렘넌트의 발판을 만드는 것입니다. 1. 올바른 세상 지식을 갖추게 해야 합니다. (1) 창45:1-5 (2) 출2:1-10 (3) 시78:70-72 (4) 빌3:1-9</p>
<p>2. 靈的な知識を必ず備えるようにしなければなりません (1) 마타이 16:16 (2) 使 1:1-8 (3) 피리피 3:9-20</p>	<p>2. 영적 지식을 반드시 갖추게 해야 합니다. (1) 마16:16 (2) 행1:1-8 (3) 빌3:9-20</p>
<p>3. 世を導く成熟した信仰を教えなければなりません (1) I 코린트 3:1-3 (2) 로마 16:17-20 (3) 코로사이 3:17-20</p>	<p>3. 세상을 이끌 성숙한 믿음을 가르쳐야 합니다. (1) 고전3:1-3 (2) 롬16:17-20 (3) 골3:17-20</p>

## 核心メッセージ

### RUTC時代の伝道者の生活 (46)

「重職者、祝福の働き」  
(ローマ 16: 23)

序論—答えを知らない理由 (すでに答えは来ている)

#### 1. だまされている生活

- (1) 環境 (2) 自分自身  
(3) サタン

#### 2. 肉に属している者

- (1) I コリント 3: 1-3  
(2) ローマ 16: 17-20  
(3) ピリピ 3: 17-20

#### 3. 霊的な状態

- (1) I コリント 2: 12  
(2) I コリント 3: 16  
(3) 使 2: 1-13

本論—初代教会の重職者の祝福の働きを、必ず回復しなければなりません

#### 1. 働き以前の働きがあります

- (1) 使 1: 14 (2) 使 2: 1-13  
(3) 使 2: 41-42  
(4) 使 11: 19, 12: 1-25  
(5) 使 16: 6-10, 19: 21

#### 2. 神様のすべての祝福が備えられている所を見なければなりません

- (1) 使 8: 4-8 (2) 使 8: 26-40  
(3) 使 9: 1-15  
(4) 使 10: 1-45 (5) ローマ 16: 1-27

#### 3. この祝福を全信徒とフォーラムできてこそ、暗やみに勝ち、変えることができます(ローマ 16: 1-27)

結論—一人の重職者だけでも、神様は成し遂げられることができます  
(ローマ 16: 23)

## 핵심 메시지

### RUTC시대의 전도자의 삶(46)

「중직자, 축복의 사역」  
(롬16:23)

서론 - 응답을 모르는 이유 (이미 응답은 와 있음)

#### 1. 속고 있는 삶

- (1) 환경 (2) 자신 (3) 사단

#### 2. 육에 속한 자

- (1) 고전 3: 1-3 (2) 롬 16: 17-20  
(3) 빌 3: 17-20

#### 3. 영적 상태

- (1) 고전 2: 12 (2) 고전 3: 16  
(3) 행 2: 1-13

본론 - 초대교회 중직자의 축복의 사역을 반드시 회복해야 합니다.

#### 1. 사역 이전의 사역이 있습니다.

- (1) 행 1: 14 (2) 행 2: 1-13  
(3) 행 2: 41-42

(4) 행 11: 19, 12: 1-25

(5) 행 16: 6-10, 19: 21

#### 2. 하나님의 모든 축복이 예비된 곳을 봐야 합니다.

- (1) 행 8: 4-8 (2) 행 8: 26-40  
(3) 행 9: 1-15  
(4) 행 10: 1-45 (5) 롬 16: 1-27

#### 3. 이 축복을 전 교인과 포럼할 수 있어야 흑암을 이기고 변화를 시킵니다.(롬16:1-27)

결론 - 한 사람의 중직자만 있어도 하나님은 성취시킬 수 있습니다.(롬1

## 現場を変える「契約の祈り」

(使徒3:6-10)

すると、ペテロは、「金銀は私にはない。しかし、私にあるものを上げよう。ナザレのイエス・キリストの名によって、歩きなさい」と言って、彼の右手を取って立たせた。するとたちまち、彼の足とくるぶしが強くなり、おどりがあってまっすぐに立ち、歩きだした。そして歩いたり、はねたりしながら、神を賛美しつつ、ふたりといっしょに宮に入って行った。人々はみな、彼が歩きながら、神を賛美しているのを見た。そして、これが、施しを求めるために宮の「美しの門」にすわっていた男だとわかると、この人の身に起こったことに驚き、あきれた。

世界を創造された全能なる神様。

私たちに真の福音の門を開けてくださって未信者と民族を生かすことができますように全世界を掌握している暗やみの勢力を防ぐことができるように霊的な目を開いてください。

生きておられる主が天の門を開いてくださり、マルコの屋上の間に臨まれた主の聖霊が霊的な大きな力をくださって、まことの答えを受け、まことの信仰を与えられ、まことの伝道運動をすることができるようになさってください。

生きた証拠が現れることができるように、今、この時間に働いてください。歩みごとにまことの答えを受けられることができ、神様の願いである民族と世界を生かす伝道運動が起きますように。

福音をくださった神様が、福音を伝えることができるように働いてくださり、このことのために邪魔している柱を壊して下さって、足りないところを満たし、主の知恵を与えてくださり、神様の福音を話すことができるようにさせてください。

私たちの生活が変わりますように。

熱心にするのではなく、ただ聖霊に導かれますように。

未信者にまことの平安の福音を伝えることができるように働いてください。

聖書にあるとおり、証拠が与えられると信じます。

伝道運動を新しくはじめ、神様の新しい答えを受け始める始まりをくださって、神様が祝福してくださって、耳がある者が聞く神様が備えられた場所に行くことができるように、神様が備えられた祝福の現場を見ることができるようになさってください。

危機にあっている世界教会が神様の生きた証拠を見て、証人の生活を送ることができますように。

イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

2011年11月27日 1部礼拝

## 新しいぶどう酒は新しい皮袋に(ルカ5:27-39)

人は考えがどうであるかによって、生涯が左右されます。どのような考えを持っているかは、内側にある考え方の枠、基準によって生まれます。その枠、基準が変われば、幸いな勝利の人生になります。礼拝を通して、自分の内側の枠、基準に目をとめるようにしましょう。

今日の聖書箇所は、イエス様が取税人やその当時、神様から見捨てられたと思われていた人々とともにおられるのを見たパリサイ人、律法学者が、イエス様が本当にメシヤなら、そういう人とはいっしょにいないだろうと言い、また、断食をしたりお祈りをするのが敬虔な生活なのに、イエス様の弟子たちはそのような生活をしていないから偽物ではないかと言った場面です。パリサイ人や律法学者たちは、自分の考えが当然で当たり前だと思っていたので、その考え方の枠と基準で見ることができず、本当に必要な新しい、本物が来たとしても受け入れることができなかったのです。このように、考え方の基準がどこにあるべきなのか、それを修正することが大切なテーマです。

イエス様以前の基準をそのまま持っている、その枠に自分がひっかかるようになります。イエス様以前の基準では、義人(正しい人)は、まじめにがんばって律法を守る人で、罪人とはだめな人間や悪いことをする人だという考えでした。それで、メシヤが来られるなら、義人のところに来られるのが当然だと思っていたわけです。また、道徳的にすぐれていて、がんばる人が祝福され、そうではない人は呪われるかと思っていました。このようにすべて、かたち、外見で考えていたのです。また、敬虔も道徳、律法、伝統といった外見、人のうわべが基準でした。それがベースの枠となっていたので、イエス様がおかしくて受け入れられなかったのです。クリスチャンは勝利して当然なはずなのに、考え方の枠が壊れないので、イエス様以前の枠にとらわれて、なにかのせいにして、神様の答えを味わうことができません。その枠をサタンが握って離れないようにさせるので、とても残念な状態になってしまいます。イエス様以前の基準にとらわれないようになり、まことの自由と平安を味わうようにしましょう。

ではイエス様以降の基準はどのように変わるのでしょうか。それは、すべての基準がイエス様になるのです。イエス様が世の中から捨てられたと言われる人たちといっしょにおられたのは、その人々が良かったからではなく、その人々は自分が罪人と分かり、罪のゆるしには神様の恵みが必要で、そのためにイエス様が必要だと分かっていたからです。そのように、イエス様のほうに向かうこと、イエス様に近づくことが義なのです。また、病気や貧しさがなくなることが祝福なのではなく、イエス様とともにいることが祝福であり、イエス様から遠ざかり、認めないことが罪、のろいなのです。そして、まことの敬虔な生き方は、外見ではなく、イエス様のことをよくわ

かり、イエス様を喜び、味わうことです。このように福音の新しい枠で、自分の基準が変わるようにしましょう。ただイエス様だけが基準です。

なぜなら、イエス様だけが唯一キリストだからです。人間の問題、罪の問題を解決した神様が約束された唯一の答え、唯一の希望です。イエス様は絶対的な希望であり、完ぺき、完全な希望です。すべてが崩れ、すべてがイエス様から新しく始まるのがまことの人生です。パウロも「キリスト・イエスにあって」ということばをもっとも多く使いましたが、イエス様から始まることこそ、霊的戦いの本命であり、一番大切なメッセージなのです。

イエス様を受け入れたので、自分は死に、キリストを信じる信仰によって生きる(ガラテヤ2:20)と告白して、以前の枠を捨てましょう。そして、イエス様にあつての新しい枠で、新しい自分を発見し、祝福の自分であることを発見して新しくスタートしましょう。自分のテーマはなにかを、新しいイエス様の枠から見つけ、イエス様の中に入り、ただ聖霊の満たしを求めて勝利する歩みになることを祈ります。

